

地域子育て支援拠点の 役割・関わり・課題を考える

～今なぜ、地域の子育て支援が必要なのか～

社会環境の変化や家族の多様化など、子育てを取り巻く社会状況の変化の中で、地域子育て支援拠点が求められる機能や役割、これからの課題等についてお話ししていただきます。

日時

10/3(火)

13:30～16:30

講義 13:40～15:00

グループ討議 15:10～16:25

会場

来場・Webのハイブリッド開催

(講師は会場での登壇となります)

【来場】アピオあおもり 大研修室1

【Web】Zoomオンライン

対象

地域子育て支援拠点関係者
青森県内の市町村職員等

定員

会場 30名
オンライン参加可

申込み
締切

9/21(木)

講師

日本福祉大学 教育・心理学部 子ども発達学科 教授

渡辺 顕一郎さん



プロフィール

京都国際社会福祉センター、四国学院大学教員を経て2007年度から現職。2002年に香川県善通寺市において地域の有志の人たちと共にNPO法人「子育てネットくすくす」を設立。

大学教員としての職務の傍ら、子育てひろばや児童発達支援事業の運営にも携わってきた。専攻は子ども家庭福祉。関西学院大学大学院博士課程修了（社会福祉学博士）。厚生労働省社会保障審議会児童部会委員、同省障がい児支援の在り方に関する検討会委員、文部科学省家庭教育支援手法等に関する検討会委員などを歴任。

主催／お申し込み・お問い合わせ

青森県子ども家庭支援センター

TEL 017-732-1011 / FAX 017-732-1073

メール kodomo-ouen@apio.pref.aomori.jp

来館・電話（水曜日を除く9:00～17:00）

FAX・メール（24時間受付）



お申込みは **メール** または **FAX** (下の参加申込書をご使用ください) にてお願いします。

- ①参加方法 ②市町村名 ③施設名または部署名 ④電話番号
⑤メールアドレス ⑥業務経験年数 ⑦職名(役職等) ⑧氏名(ふりがな)
上記①～⑧を明記のうえ、**9/21(木)**までにお申込みください。

メール kodomo-ouen@apio.pref.aomori.jp



◀こちらからもお申込みいただけます。必要事項を明記し送信してください。

FAX 017-732-1073 担当：見世

地域子育て支援拠点関係者研修 参加申込書

①参加方法	<input checked="" type="checkbox"/> いずれかに✓ <input type="checkbox"/> 会場参加 <input type="checkbox"/> オンライン参加
②市町村名	
③施設名 または 部署名	
④電話番号	
⑤メール アドレス	※オンラインをご希望の方は、メールアドレスを正確にご記入ください。間違ったメールアドレスを記入されますと受講できない場合がございます。

参加者名簿 (※業務経験年数は、あてはまるものを○でかこんでください。)

⑥業務経験年数	⑦職名(役職等)	⑧氏名(ふりがな)
3年未満・3～5年・5年以上		
3年未満・3～5年・5年以上		

- ◎おあずかりした個人情報は、本事業の目的以外には使用しません。
- ◎お申込みは先着順で定員になり次第しめ切ります。
- ◎メール・FAXでお申込みの方には、当センターよりお申込みの受付けについて連絡いたします。数日経過しても連絡がない場合は、お手数ですがお電話くださいますようお願いいたします。
- ◎後日、参加用URLと資料データをメールアドレスに送信いたします。(オンライン参加者)

貴施設の「おたより」「行事予定表」等がございましたら
当日、1部恵与くださいますようお願いいたします。
参考資料として会場に掲示させていただきます。

- ◎当日体調が優れない方は参加をご遠慮くださいますよう、ご了承のほどよろしく願いいたします。
- ◎チラシの内容は変更になる場合があります。



※駐車台数に限りがありますので、できるだけ公共交通機関をご利用ください。